

ディウ・シェリエ コンディショナー 51種類 全成分一覧表Ver. 11.9.1

成分名

成分の働き

ダウンロード先 : <http://www.ro-ransan.com>

水

パルミチン酸オクチル

パルミチン酸とオクチルアルコールからなる液状のエステルです。比較的粘度の低い油であるため安定性に優れお肌に対しての刺激も少ないのでエモリエント剤として広く用いられています。各種クリームやメイクアップ製品に使用されています。

パーム油

アブラヤシの果実から得られる植物油のひとつ。
食用油とするほか、マーガリン、ショートニング、石鹼の原料として利用されている。

硬化油

脂肪油に水素を化合させてつくった人造脂肪
酸化を受けにくいために変化しにくく、保存性に優れるため、保存性の高い油脂

ミリスチン酸

ヤシ油やパーム核油を加水分解したのち蒸留精製して得られます
そのまま化粧品に用いられることはほとんどありません
石鹼の原料の中では最も優れていると言われています

グリセリン脂肪酸エステル

グリセリン・ソルビトール・シヨ糖などの多価アルコールと脂肪酸が
エステル結合した構造で非イオン界面活性剤です
安全性に優れ低刺激性で無味・無臭、界面活性剤としての働きに抗菌作用もある。

パーシック油

アンズ・モモおよびその変種の核仁から得た油脂
アンズの種子から得られる油脂を杏仁油・モモの種子から
得られる油脂を桃仁油といい性質がきわめて類似しているのをこれらを総称してパーシック油と名付けられています

ステアラミドプロピルジメチルアミン

髪に柔軟性を与えバサつきを抑えクシ通りを良くする
肌や眼に対する作用が温和で低刺激で生分解性に優れる

ヘベニルアルコール

ナタネ油の還元アルコールより得られる高級アルコールです
安全性も高く乳化安定性に優れています
融点が高いのでワックス分を減量でき温度耐性のよい製品をつくることができます

酸化チタン

イルメナイト鉱を原料として、酸処理後、抽出などを行い化学処理をして製造される白色顔料である。
皮膜力、着色力に優れ、紫外線遮断作用は微粒子かでより高くなり、サンスクリーン剤の主役である。
皮膚に対し収斂性がなく、生理的に不活性である。
白色顔料としてクリーム、乳液、メイクアップ製品に広く使用され、
紫外線遮断剤として日焼け止めクリームに使用される。

リン酸Ca

Caとリン酸からなる塩である。骨や歯の主成分として歯を丈夫にする目的で、歯磨き粉に良く使われる。
化粧品では、抗酸化、紫外線対策の目的で配合される。

シクロデキストリン

デンプンを分解して得られる環状デキストリンである。グルコースが環状に結合したオリゴ糖で無臭の白色粉末である。環状であるためにその中に不安定な成分を取り込んで、安定化、抗酸化、抗光分解性、乳化、保護、増粘等の目的で配合される。

シルク

絹繊維を構成するタンパク質であるフェブロインの粉末である。皮膚や毛髪に対して高い親和性を持っているので、保湿、感触改善、保護、光沢、皮膚柔軟化の目的で配合される。



DIU CHERIE

成分名

成分の働き

ツルグミエキス

ツルグミの全草から抽出したエキスで、美白、デトックス、保湿などの目的で配合される。

エタノール

サトウキビから発酵抽出されるアルコールで、ヘアケア化粧品では血流促進、抗菌の目的で配合されるが、ここではツルグミエキスを製造する際に有効成分を十分に抽出する目的でツルグミエキスに溶媒として使用されたアルコールである。

ナノ化コラーゲン 特許出願中:2007-284597 ナノ化コラーゲンパウダー及び化粧品など

ナノとはサイズのことで1ナノメートルとは10億分の1メートルの値になります
お肌の真皮層や髪の毛の芯にまで到達させるために小さくしたコラーゲンです
細胞の直径や細胞間の直径を下回るサイズまで加工し浸透性を高めています。
コラーゲンは増殖しやすい性質であるため浸透することで生成機能を活性化させます。

ハトムギ種子加水分解液

ハトムギの種から抽出した天然のうおいアミノ酸エキス
古くから漢方薬にも用いられています
化粧品に応用すると皮膚再生作用・保湿作用・消炎作用があり肌荒れを防止します

乳酸

有機酸として知られ動植物界に広く存在しています
穏やかな角質溶解作用と共に希釈液は殺菌作用もあるので
乳液・美白クリームのほか洗髪用化粧品に使用されます

スイカズラ花エキス

スイカズラの花から抽出されるエキス。
一般的に利尿・解毒・殺菌の目的で用いられる。
化粧品に応用すると、収れん作用・抗菌作用・発汗、洗浄作用がある。
また、成分中のタンニンは美白効果もあり、洗顔料、クリーム、乳液などにも用いられる。

サンショウ果実エキス

山椒の実を抽出精製した植物エキスです。
血行を促す効果や抗菌・防腐、収れん効果が得られます。
また、頭皮に刺激を与え育毛を促す効果も持つ。
保湿剤としてヘアケア化粧品などに使用されることも多い。

セイヨウオキナグサエキス

ヨーロッパの中部からウクライナ地方が原産の植物エキス
エキスを鎮静作用や抗けいれん作用を持ち欧州の民間薬として用いる

グレープフルーツ果実エキス

グレープフルーツの果実から抽出したエキス
精油やビタミンA・C・P有機酸類などの成分を含み皮膚をなめらかに
柔軟化させる作用があり、化粧水やクリーム、パックなどに使用されます。

銀(シルバーナノコロイド)

不安定なシルバーイオンに比べて安定性の高いシルバーナノコロイドは
ほかの成分との組み合わせで防腐力や消臭効果をきわめて向上させながら
貴金属特性のマイナスイオン効果によって洗浄力の向上や
刺激成分を和らげる効果を持ち製品を非常にマイルドに仕上げてくれる成分です
また老化や脂肪分の酸化による臭いのもとを分解消臭します。

ポリグルタミン酸

納豆菌で発酵させ精製して得られるグルタミン酸のポリマー
化粧品では保湿性・NMF産生促進作用が期待され
化粧水・クリーム・乳液に使用され髪の保護効果もあり
シャンプー・トリートメントにも応用されます



DIÉU CHERIE

成分名

成分の働き

ポリクオタニウム-10

セルロースをカチオン化した高分子化合物で毛髪との親和性が高く髪を保護し優れたコンディショニング効果、保湿効果を得られます

スクワラン

深海鮫の肝臓から採れる肝油の主成分スクワレンを安定させたものスクワランは皮膚を守るために分泌される「皮脂」にも含まれる成分です。人間の皮脂に非常に近い成分で、世界で最も吸収に優れたオイルとされます。*オイルの中で最も微粒子で、刺激・乾燥から肌を守ります。

ツバキ油

ツバキ科ツバキ属のヤブツバキの種子から採った天然のオイル
皮脂と似た成分で、髪やお肌によく馴染み
刺激から髪を守り美しさを引き出します。

ユチャ油(サザンカ油)

アブラツバキとも呼ばれています
酸化安定に優れのびがよく肌にべたつきのないしっとりとした
感じを与えます
スキンケア全般・ヘアケア製品全般に用途があります

シアノコバラミン(B12)

バクテリアの発酵によって得られる成分で、一般にビタミンB12と呼ばれ、
欠乏すると悪性貧血を起こし 顔色は悪くなります。
健康な肌への回復、維持や肌あれ防止を目的にした化粧品に多く使用されています。
化粧品では、口紅・頬紅・日焼け止めクリームなどにも使用されています。

ダイズエキス

別名「植物性コラーゲン」と呼ばれ優れた保湿効果があります
肌に存在する天然保湿因子の生成を促します
お肌にうるおいを与えるだけでなく、キメを整え、肌本来の状態へ導きます。
保湿作用が期待されヘアケア・ボディケア・紫外線防御化粧品などに応用されています

オタネニンジンエキス

オタネニンジンの根から抽出されたエキス 別名:朝鮮人参・高麗人参
抗酸化作用(エイジング・ケア)に加え、お肌の免疫力も高めます。
他の生薬と比べると、肌荒れ予防・保湿・にきび・脱毛抑制・フケ防止・代謝増進など
お肌に対する様々な効能がありますが、量産されないので稀少です。

コーヒー種子エキス

アカネ科植物のコーヒーの木の種子及び葉から得られるエキスです
抗酸化作用・抗菌作用・ヒアルロン酸分解抑制機能を持ち
紫外線による髪やお肌の損傷を防いでくれる成分です。

ユズ果実エキス(ユズセラミド)

ミカン科の柚子の果実から抽出されるエキス
ユズ果実エキスは、植物からは初めてのヒト角層セラミドに近いセラミドを有します
肌に潤いを与えるだけでなく、傷んだ髪を補修します。
毛髪を保護する効果も非常に高く、ダメージを受けた毛髪には効果的です。
また、ビタミンCを含み美白・保湿・収れん作用・血行促進効果などがあります。

加水分解シルク

絹繊維由来の成分で保湿効果や毛髪補修効果を持ちます。
髪やお肌に対する吸着・浸透性に優れた抗酸化作用や美白効果もあり
肌のバリア機能低下や乾燥を予防する働きもあります。



DIÓU CHERIE

成分名

成分の働き

サラシアレチクラタ木エキス

スリランカのハーブで老化防止のハーブといわれ幻のハーブと呼ばれています。コタラヒムブツの根や幹は伝承医学アーユルヴェーダに使用され、炎症や皮膚疾患に効果があるとされてきました。原木の保護のためにスリランカ政府が長らく輸出禁止措置をとってきたことから門外不出の幻のハーブと言われてきました。紫外線によるタンパク質へのダメージを保護してお肌のトラブルによる活性酸素の発生を抑制して改善してくれる機能を持ちます

アロエベラエキス-1

ユリ科・多年草のアロエベラの葉
保湿効果・消炎効果・メラニンの生成を抑える効果があり、肌あれを防ぐ目的で基礎化粧品からメイクアップ製品まで広く使用されています。

ジラウロイルグルタミン酸リシンNa

髪の毛の組織構成に似ている補修・保護成分です。
浸透・吸着性が高く、く剥がれて傷んだキューティクルを整えます。
優れた水分保持・ダメージ補修・保護効果を発揮します。
浸透・吸着性に優れたトリートメント成分の残存性も非常に優れた成分です。

ベタイン

植物アカザ科の砂糖大根(ビート)から抽出される天然植物性保湿剤
天然の両性界面活性剤で、非常に高い保湿力と吸湿性もあります。

PCA-Na

肌の角質層に含まれる有機酸で天然保湿因子のひとつ
大豆、糖蜜、野菜類にも含まれ吸湿性が高く保湿効果があり
髪や肌にうるおいを与え乾燥から守ります。

ソルビトール

植物界に広く分布し海藻類・柑橘類・バラ科の果物に含まれる天然の甘味料
吸湿性があるため、肌の角質細胞に潤いをもたらす湿剤・柔軟剤に用います。

セリン

角質層で最も多いアミノ酸
肌の水分量を保つために必要な保湿成分の一種で、
皮膚や毛髪・爪に必要な成分として美肌や健康な髪の毛の元となっています。

グリシン

最も単純な構造の天然アミノ酸
動物性たんぱく質で、特にゼラチンなどに多く含まれ保湿効果に優れます。

グルタミン酸

天然アミノ酸の一種
多く含まれる食品は、海藻・小麦・大豆・落花生・アーモンド・ごまなど。
保湿作用がある。

アラニン

天然アミノ酸の一種で保湿効果を持ちpH調整剤としても重要である

リシン

必須アミノ酸のひとつで、牛乳から発見されたアミノ酸
動物性のたんぱく質に多く含まれています
カルシウムの吸収やコラーゲンの形成など肌や骨の形成に重要な役割を果たしています。

トレオニン

アミノ酸の一種で、新陳代謝を促す働きがあるといわれます。
コラーゲンの材料になり保湿剤などの目的で使用します。



DIÉU CHERIE

成分名

成分の働き

プロリン

ゼラチンに最も多く含まれるアミノ酸
表皮細胞増殖促進活性・コラーゲン合成促進活性・角質層保湿作用があります
一度破壊されたコラーゲンを修復する力をもつアミノ酸。

アルギニン

タンパク質を構成するアミノ酸の一種
老化予防効果やお肌にツヤを与える細胞活性効果
血流改善作用や免疫力アップ効果

ウンカリアトメントサエキス(AC-11 キャッツクロー樹皮)

アマゾン熱帯雨林原産のアカネ科ウンカリア属の植物より抽出したエキス
紫外線により発生した損傷DNAの修復機構を正常に誘導します
肌に弾力とハリを与え、しっかりとした細胞組織へと導きます
DNAは体の設計図です。
そして、加齢の原因となる活性酸素や紫外線などは、DNAを傷つけることで、加齢を進行させます。
AC-11は、傷ついたDNAを修復することで、加齢や病気の予防に働く、新世代アンチエイジング素材です。
『DNA修復に関する遺伝情報をコードする、第11染色体を活性化する
(Activate Chromosome-11)』、という意味を込めて、AC-11と命名されました

メントール

セイヨウハッカの葉より得られるペパーミント油・ハッカ油の主成分
芳香と清涼感があります
化粧品・フェイスクリーム・養毛剤・シャンプーなどに爽快感を与える
清涼剤として使用されます

オレンジ油

オレンジの果皮から抽出した精油。疲れや緊張を解きほぐす作用のある天然の香料。
保湿効果、皮膚の活性化作用、洗浄効果もあるとされています。

※ 各成分の働きのは、一般的な特性・効能を述べたもので
ヘアケア製品及び化粧品などに配合した場合、必ずしも記載された機能を果たすとは限りません。
*HPよりダウンロードできます。http://www.ro-ransan.com



DIÉU CHERIE